

改正建築基準法
F☆☆☆☆認定塗料

1 液型油変性ポリウレタン樹脂塗料

ネオデラック 1000-A
ネオデラック 1000-A UM



日本建築学会材料規格 JASS18 M301 適合製品

AF 225A

W A L T Z  B L A N D

wood paint professional manufactory
OTANI PAINT

1 液型油変性ポリウレタン樹脂塗料 ネオデラック 1000-A

ネオデラック1000Aは、1液性の油性ポリウレタン樹脂塗料です。
1液性で使いやすく、高光沢で鉛フリータイプの塗料です。



改正建築基準法適合

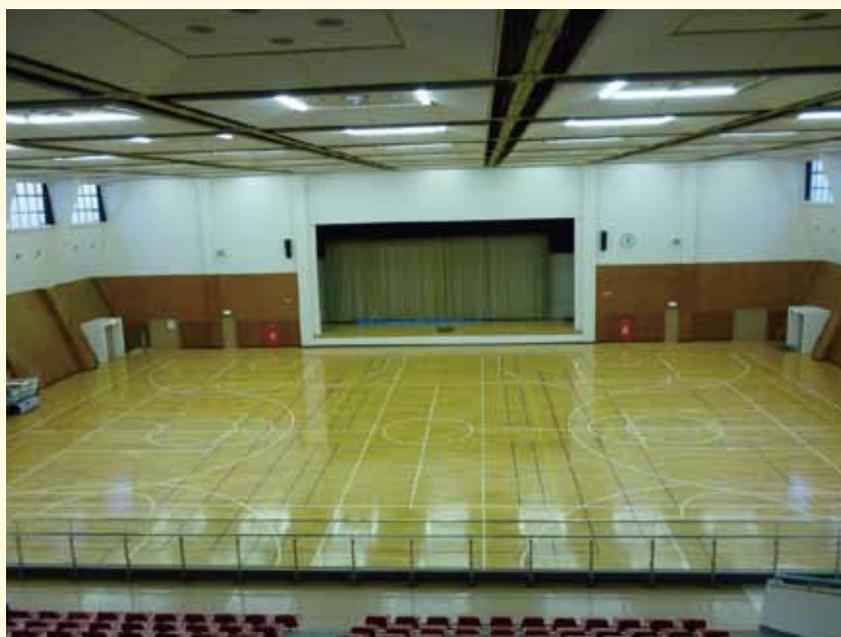
F☆☆☆☆認定塗料です。

ネオデラック1000A
(001177)

ネオデラック1000A UM
(001367)

食品衛生法適合

食品添加物等の規格に
合格していますので、
小さなお子様が
直接塗布物に触れても
安全・安心です。



塗膜性能

評価項目	試験内容	ネオデラック 1000A 艶有り	ネオデラック 1000A UM
乾燥時間(20℃)	指触乾燥	24分	22分
	半硬化乾燥	4時間	3時間
耐衝撃性	デュポン500g×1/2×30cm	50cm以上	50cm以上
耐摩耗性	JIS-K-5961	4mg	4mg
耐滑り性	滑り抵抗係数	0.9	—
鉛筆硬度	三菱鉛筆ユニ	HB	F

塗料種類

製品名	荷姿	備考
ネオデラック1000A 艶有り	16L(14.6kg)	1液油性艶有り
ネオデラック1000A 半艶消し	16L(14.7kg)	1液油性艶消し
ネオデラック1000A 全艶消し	16L(14.7kg)	1液油性艶消し
ネオデラック1000A UM	16L(14.4kg)	1液油性速乾(専用下塗)
油性用ラインカラー	4kg	白・赤・黄赤・黄・青・緑・水色・黒

用途・内装 木部フローア

標準塗装仕様1(1液油性塗料3回塗り)教室床等

工程	塗料	希釈	塗布量 (g/m ²)	乾燥時間 (20~30℃)	
1	素地調整	ドラムサンダー(#24から#100)で均一に研磨後、除塵			
2	下塗り	ネオデラック1000A UM	10~30	70~90	12時間以上
3	研磨	ポリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵			
4	中塗り	ネオデラック1000A UM	10~30	60~80	16時間以上
5	研磨	ポリッシャー(#120~#180)で均一に研磨後、除塵			
6	上塗り	ネオデラック1000A 艶有り	10~30	80~100	3日以上

標準塗装仕様2(1液油性塗料3回塗り)体育館床

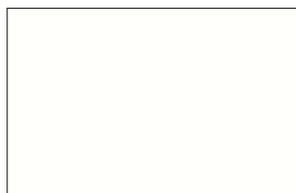
工程	塗料	希釈	塗布量 (g/m ²)	乾燥時間 (20~30℃)	
1	素地調整	ドラムサンダー(#24から#100)で均一に研磨後、除塵			
2	下塗り	ネオデラック1000A UM	10~30	70~90	12時間以上
3	研磨	ポリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵			
4	中塗り	ネオデラック1000A UM	10~30	60~80	16時間以上
5	研磨	ポリッシャー(#120~#180)で均一に研磨後、除塵			
6	ライン	油性用ラインカラー		1日以上	
7	上塗り	ネオデラック1000A 艶有り	10~30	80~100	3日以上

希釈には上質の塗料用シンナーをご使用ください。

油性用ラインカラー

- 1液性で作業性が良く、乾燥・隠蔽性良好です。
- 鉛フリータイプで、F☆☆☆☆適合(001359)塗料です。
- TXフリータイプで、トルエン・キシレン等の14種類の化学物質を原料として配合しておりません。

標準色



#001 白



#101 赤



#201 黄赤



#301 黄



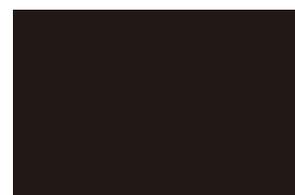
#401 青



#501 緑



#601 水色



#701 黒

施工上・使用上の注意

- 1.旧塗膜・ワックス・研磨粉は完全に除去して下さい。密着不良・ハジキの原因になります。
- 2.乾燥・塗り重ね時間は温度・湿度等の条件により異なります。特に冬場の低温時等は養生を長めに取って下さい。高湿度下又は、5℃以下の御使用は避けて下さい。
- 3.希釈は専用シンナーをご使用下さい。(塗料用シンナーの場合、溶解力及び希釈の条件によってはハジキが生じる恐れがございます。)
- 4.体育館等の激しい運動に使用される場合には、1～2週間程度の養生期間が必要です。
- 5.保存の際には、容器密栓して、直射日光、高温下を避けて下さい。
- 6.塗料の取扱いにつきましては、MSDSや個別の製品カタログを事前によくご確認の上、御使用下さい。
- 7.塗料の付着したウエスや塗料カス、研磨粉等は破棄するまで必ず水につけておく、又は都度焼却して下さい。自然発火する可能性があります。
- 8.標準塗布量を超えて塗装されますと、ホルムアルデヒドの放散が基準値以上になる事があります。指定塗布量を厳守下さい。
- 9.塗装時及び乾燥時、室内を完全に閉め切った状態にしますと、室内に溶剤がこもり、塗膜の乾燥不良に繋がりますので適度な換気を行って下さい。

創業1936年 高級木工塗料専門技術メーカー



大谷塗料株式会社

本社・工場 〒537-0021 大阪市東成区東中本3丁目1番18号 電話 06(6976)0251(代) FAX 06(6971)4901

東京 042(974)3191 042(974)2888 名古屋 052(793)4713 052(793)9654
九州 0964(22)1903 0964(22)1799 熊本工場 0964(22)4745 0964(22)4746

URL <http://www.otanipaint.com/>



■お問い合わせは